

2016年度 次世代ワイヤレス通信技術講座 第5講

講座長：山本平一先生（奈良先端科学技術大学院大学 名誉教授）

最新ワイヤレス通信技術を学ぶ！

対象者 研究・開発技術者から管理者・経営者まで
講師陣 山本講座長の企画による最先端でご活躍の講師陣
低価格 公益活動であるメリットを活かしたリーズナブルな受講料
分かり易さ じっくり基礎技術から最先端技術・動向まで
幅の広さ 年間受講により最先端技術や事業動向の把握が可能

受講料

会 員：12,000 円

非会員：15,000 円

日時 2017年 1月 20日(金) 13:30 ~ 17:00

会場 ハービス PLAZA 5F 会議室 (大阪市北区梅田 2丁目 5番 25号)

プログラム

事情により講演者・講演内容・開催日・場所が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

コネクテッドカーを実現するための通信環境

静岡理工科大学 教授 郡 武治 氏

13:30
~
15:10

近年、情報通信技術(IT)の発展を背景に自動運転など、車を取り巻く通信の研究開発の進展が著しい。しかしながら、最先端の通信技術を含む、これらの通信システムにおいて、安全性を確保するためには、雑音の定量的把握、妨害波に対する許容値の規格の把握が必須である。

この講演において、最初に人工的な雑音であるインパルス性雑音の定量的把握と通信における品質劣化アルゴリズム、そして国際規格について述べる。次にワイヤレス電力における漏えい電力を削減した経験から EMC 改善法について述べる。

15:10 ~ 15:20 休憩 (10分)

ヘルスケアとワイヤレス BAN

広島市立大学大学院 教授 田中 宏和 氏

15:20
~
17:00

日用品などにさりげなくセンサを付加して生体情報を測定することで生活支援するシステムや、生体情報取得する超ウェアラブル・センサ技術を活用したヘルスケア IoT の研究が活発に行われている。このような身体の周りのセンサ情報を取得し、コーディネータに伝送するためのネットワークを構成することでシームレスなデータ収集を可能とするボディエリアネットワーク(BAN)技術について紹介する。

そして、BAN や BAN を適用した IoT 技術に関連する国際標準化の最新動向を紹介する。

申込要領

申込方法

下記ウェブサイトからお申し込みください。
申込後、受付完了メール(自動返信)をお送りいたします。
お申込み内容をご確認ください。

ウェブサイト

<http://www.kec.jp/seminar/jisedai16/>

送金方法

請求書をご送付いたします。記載の指定銀行にお振込みください。

ご注意

受講票等は発行していません。資料は当日配付いたします。
請求書発送後のキャンセルは原則としていたしかねます。
欠席の場合は代理出席を受け付けております。

お問い合わせ先

一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター
専門委員会推進部 事務局 柴田 賢一
TEL: 0774-29-9041 / E-mail: publication01@cec.jp

会場案内図



最寄り駅(徒歩)

阪神梅田駅(西改札)	約 5分
JR 大阪駅(桜橋口)	約 7分
JR 東西線北新地駅(西改札)	約 10分
地下鉄四つ橋線西梅田駅(北改札)	約 5分